

抗議文

駐日ウクライナ大使館特命全権大使
セルギー・コルスンスキー 殿

我々は、セルギー・コルスンスキー駐日大使による主権侵害・名誉毀損ならびに脅迫行為に対し、断乎抗議するものである。

我々は、日本政府が対米追従外交による一方的な対露制裁という外交姿勢は、日本の国益を損なうばかりか、ロシアとウクライナとの紛争を激化させ、日本は両国の一刻も早い停戦に貢献するべく、中立の外交的立場を堅持し両国和平のための仲裁役に徹すること訴えると共に、人道的にウクライナ避難民とドンバス避難民を同等に受け入れ、速やかに難民認定すること、両親または片親にロシア人を持つ子女への学校内でのいじめや、ロシア商店への迫害行為への対策、国際紛争に武力介入しないとす日本国憲法を遵守し、準軍事的支援である防衛装備品の自衛隊機による供与の停止ならびに医療などの人道的支援に徹底することを求めた。

これに対し、コルスンスキー駐日大使は、行動を共にした我らの同志を名指して批判し、「暴力は求めないが…」と、紛争下にあるウクライナを祖国にもつ全世界ウクライナ人コミュニティとその支持者に対して「報復」を呼びかけ、弊会田中健之会長を「人種差別主義者」と事実無根の批判をした上、田中会長とその関係者複数の個人情報をも自身の公式 Facebook で開示した。これは脅迫であり名誉の毀損である。法治国家である我が国では決して許されるものではない。

此度の運動は、あくまで日本政府への要請、抗議行動であり、ウクライナ人民を敵とした行為ではない。日本人が、日本の政府機関へ赴き、要請文・抗議文を手交することは、我が国で保障された権利であり、他国の一大使に批判される筋合いはない。これは我が国の主権侵害である。

我々の行動は、東部ウクライナのドンバス人民を見捨ててはならないという義侠心からの行動であり、決して親露反米というような二元論で語られるべき問題ではない。

我々は、この度のセルギー・コルスンスキー大使による弊会田中健之会長への名誉毀損・脅迫ならびに我が国への主権侵害に対し、日本人民として強く抗議すると同時に弊会田中健之会長と弊会に対する謝罪と、即刻、セルギー・コルスンスキー大使による公式 Facebook の該当カ所の即時削除を強く要求する。

令和 4 年 3 月 28 日
黒龍會本部